

ふくい街角景気速報

(平成22年7月分)

調査期間 平成22年7月16日～26日 (回答率：96%)

概況

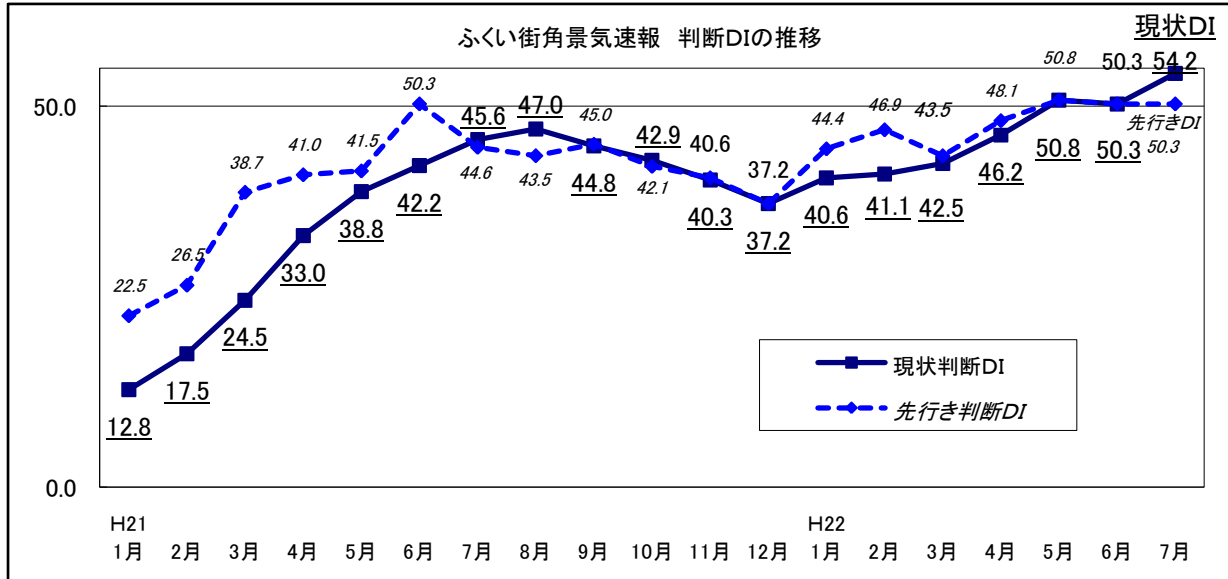
景気の現状は、家計動向、企業動向、雇用動向のいずれも改善の動きが見られ、持ち直しの動きが進展している。
一方、景気の先行きは、製造業の動きが停滞しており、また、家計動向は飲食を中心に弱含みの状況であり、全体として頭打ちの状態が続いている。

■景気の現状判断DI 54.2 (前月比 +3.9)

企業部門を見ると、眼鏡や一般機械、鉄鋼などの業種で受注量が増加しているとの声があった。一方、国内市場は依然厳しい状況が続いているとする声があった。
家計部門を見ると、商店街やスーパー等では売上高や来客数などが横ばいまたは減少傾向にあるという声が多かったが、一部の小売店やショッピングセンターでは、来客数や客単価に改善の動きがあるとの声が聞かれた。
雇用部門を見ると、福井地区や嶺南地区では雇用状況に改善が見られるとの声が聞かれた。一方、奥越地区ではようやく最悪期を脱したとの声があり、地域によって差が見られた。

■景気の先行き判断DI 50.3 (前月比 ±0)

企業部門を見ると、海外取引が大半の企業からは円高を懸念する声が聞かれた。また、今後の受注量について、横ばいまたは減少傾向にあると答えた企業が多かった。
家計部門を見ると、ショッピングセンターの一部では、ふるさと商品券の効果を実感したとする声があった。また、嶺南地区の飲食業等では、舞鶴若狭自動車道の無料化による消費拡大を期待する声があった。
雇用部門を見ると、地域や求職支援担当者によって、様々な意見が聞かれた。嶺南の労働相談員からは有効求人数が増加しているとの声がある一方、福井のジョブカフェ担当者からは求人数が落ち込みを見せており、景況の改善が見られないとの声が聞かれた。



＜目次 調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	37	20	13	4
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	18	7	8	3
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	11	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、54.3となり、2ヶ月ぶりに上昇し、3ヶ月連続で50を上回った。

前月と比べ、回復しているとする回答が増える一方、悪化しているとする回答が減少している。

企業部門を見ると、眼鏡や一般機械、鉄鋼などの業種で受注量が増加しているとの声があった。一方、国内市場は依然厳しい状況が続いているとする声があった。

家計部門を見ると、商店街やスーパー等では売上高や来客数などが横ばいまたは減少傾向にあるという声が多かったが、一部の小売店やショッピングセンターでは、来客数や客単価に改善の動きがあるとの声が聞かれた。

雇用部門を見ると、福井地区や嶺南地区では雇用状況に改善が見られるとの声が聞かれた。一方、奥越地区ではようやく最悪期を脱したとの声があり、地域によって差が見られた。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H22 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		41.1	42.5	46.2	50.8	50.3	54.2	+3.9
家計動向関連		32.4	36.3	41.0	46.4	45.4	51.0	+5.6
小売		35.3	38.6	42.7	46.3	48.5	50.0	+1.5
飲食		10.0	15.0	6.3	25.0	16.7	50.0	+33.3
サービス		33.3	38.5	47.9	54.5	43.8	55.0	+11.2
企業動向関連		49.3	49.3	51.5	55.3	54.3	56.3	+2.0
製造業		51.9	50.0	53.1	59.8	55.0	55.8	+0.8
非製造業		40.6	46.9	47.5	45.0	52.5	57.5	+5.0
雇用関連		53.8	50.0	52.5	56.8	59.1	60.4	+1.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(6月調査結果)
現状判断DI 47.5

○回答別構成比

	年 月	H22 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		13.3%	15.0%	17.6%	30.1%	32.6%	33.3%	+0.7
変わらない		50.0%	50.0%	46.2%	47.3%	40.0%	50.0%	+10.0
やや悪くなっている		24.5%	25.0%	22.0%	18.3%	23.2%	16.7%	▲6.5
悪くなっている		12.2%	10.0%	9.9%	4.3%	4.2%	0.0%	▲4.2

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、50.3となり、2ヶ月連続で50を上回った。
 先月と比べ、回復傾向および悪化傾向とする回答がそれぞれ減少し、変わらないとする回答が増加した。
 企業部門を見ると、海外取引が大半の企業からは円高を懸念する声が聞かれた。また、今後の受注量について、横ばいまたは減少傾向にあると答えた企業が多かった。
 家計部門を見ると、ショッピングセンターの一部では、ふるさと商品券の効果を実感したとする声があった。また、嶺南地区の飲食業等では、舞鶴若狭自動車道の無料化による消費拡大を期待する声があった。
 雇用部門を見ると、地域や求職支援担当者によって、様々な意見が聞かれた。嶺南の労働相談員からは有効求人数が増加しているとの声がある一方、福井のジョブカフェ担当者からは求人数が落ち込みを見せており、景況の改善が見られないとの声が聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H22 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		46.9	43.5	48.1	50.8	50.3	50.3	+0.0
家計動向関連		44.6	40.1	56.3	49.0	50.5	49.5	▲1.0
小売		46.3	42.1	50.0	48.5	49.3	50.7	+1.4
飲食		30.0	20.0	12.5	25.0	66.7	50.0	▲16.7
サービス		45.8	42.3	56.3	59.1	50.0	45.0	▲5.0
企業動向関連		49.3	49.3	47.1	53.0	48.6	50.0	+1.4
製造業		52.9	51.0	47.9	57.6	52.0	51.9	▲0.1
非製造業		37.5	43.8	45.0	42.5	40.0	45.0	+5.0
雇用関連		50.0	42.3	50.0	52.3	54.5	54.2	▲0.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(6月調査結果)
 先行き判断DI 48.3

○回答別構成比

	年 月	H22 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなる		3.1%	0.0%	3.3%	0.0%	1.1%	2.1%	+1.0
やや良くなる		13.3%	15.0%	17.6%	26.9%	23.2%	16.7%	▲6.5
変わらない		55.1%	52.0%	52.7%	53.8%	53.6%	64.6%	+11.0
やや悪くなる		25.5%	25.0%	20.9%	15.1%	20.0%	13.5%	▲6.5
悪くなる		3.1%	8.0%	5.5%	4.3%	2.1%	3.1%	+1.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなっている	家計動向	福井	小売店	・ 来客数は増加し、単価も微増。	
		坂井	小売店	・ 来客数および売上額が増加。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・ 来店客数は変わらないが、客単価が上がってきている。	
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・ 今年前半は客数および売上高が前年に比べ低迷したものの、今月に入り、衣料を中心に回復傾向にある。	
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・ 売上額、買上客数、来客数および客単価が増加傾向。	
		丹南	スーパー	・ 来客数が前年並みに戻ってきているが、客単価の下落が抑えられない。 ・ 1品単価の低下が大きく影響し、また、安くても必要のない物は購入しない傾向により、買上点数が増えず、結果客単価が落ちている。	
		福井	スーパー	・ 客単価および購入点数は変わらないが、客数が微増傾向であり、多少は持ちなおすと考えている。	
		丹南	スーパー	・ 客数1人当たりの販売量はやや増加。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・ 高速無料化実験により舞若道の交通量が増加したことにより、来店客数が増加している。	
		嶺南	ドライブイン	・ 舞鶴若狭自動車道無料化や夏のレジャー客が徐々に増加しているため、売上・利益・来客数共にやや良くなっている。	
		嶺南	レストラン	・ 舞鶴若狭自動車道無料化により、兵庫県辺りからの来客数が若干増加している。	
		嶺南	旅館	・ 夏休みの予約が好調。 ・ 客の消費意識が、上がっているものと考えられる。	
		坂井	観光・レジャー施設	・ 来客数の様子から、良くなっているように感じる。	
		坂井	旅行代理店	・ 夏休み直前であり、来客数が増加している。	
	企業動向	丹南	眼鏡	・ 小売店は、安価な商品ではなく差別化された日本製商品を欲しがる傾向が出てきたように感じる。	
		丹南	眼鏡	・ 国内市場はまだまだ厳しいが、日本製が海外（中国）市場でも売れており、受注が増加している。	
		福井	一般機械	・ 受注量が戻りつつある。	
		福井	一般機械	・ 受注量や販売量が増加傾向にある。	
		福井	化学・プラスチック	・ 受注量や販売量が増加傾向にあり、取引先の様子も改善しているように見受けられる。	
		丹南	鉄鋼	・ 受注量や販売量が増加傾向にある。	
		奥越	食料品製造	・ 販売力がついてきた。 ・ 求人を出しても、以前のようにすぐに応募がある状況ではなくなった。	
		坂井	非鉄金属	・ 受注量が戻りつつある。	
		福井	金融機関	・ 一部工作機械製造業の受注状況に好転の兆しがある。 ・ 先行きが不透明な状態は変わらず。	
		福井	金融機関	・ 電子部品製造業等で受注が増加傾向にあるが、その他の業種では変化は見られない。	
		福井	不動産	・ 取引額が前年同月をやや上回っている。	
		福井	運輸	・ 荷扱量が若干ながら増加しているが、5月後半以降回復が鈍っている。	
		雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・ 有効求人倍率は最低の時期を脱したと思われる。 ・ 大手企業は、生産量も戻りつつあるが、海外への輸出状況も予測できず、今後は不透明。
			嶺南	労働相談員	・ 敦賀の5月の有効求人倍率は0.85倍で、前年同月を上回っている。新規求人倍率は1.55倍と、前年同月を大幅に上回った。 ・ 小浜の有効求人倍率は1.00倍で、前年同月を上回った。新規求人倍率は1.43倍で、前年同月を上回った。
	奥越		学校就職担当者	・ 地元の製造業は、全般的にやや持ち直して来ている様な感じを受けた。 ・ 昨年は求人がなかった事業所でも、今年早めには求人があった。	
	福井		人材派遣会社	・ スポットではあるが、派遣業の求人動きがある。	
	福井		就職情報誌	・ 最近求人件数、ページ数も増加傾向にあるように感じている。	

変わらない	家計 動向	福井	商店街	・ 来客数、販売額とともに著しい伸び、落ち込みはない。
		丹南	商店街	・ 来客数が多少増えても客単価は低い。
		嶺南	商店街	・ 商店街各店にアンケートをとった結果、良くなっていると答えた店舗数は無し、変わらないが半数で、悪くなっていると答えた店舗が半数。たいへん厳しい状況。
		福井	小売店	・ 客の新規工事や改築工事が無い。
		奥越	小売店	・ 単価にバラツキがあり、量販店の価格も変化がない。
		奥越	小売店	・ 悪くなっている状態は一向に変わらず、客数、客単価および購入点数も減少。
		丹南	小売店	・ 販売量および仕入量が共に変わらず。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 売上、来客数は前年比で増加するも、客単価は低下。 ・ 単品買いの傾向は変わらず、非常にシビアになっている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・ 来客数、販売量ともに著しい伸び、落ち込みはない。
		嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・ 食品を中心に安価なものが売れてはいたが、現在ではそれすら売れない状況。
		嶺南	スーパー	・ 周辺の競合店が特売を乱発し、価格競争が激化している。
		嶺南	観光物産店	・ 舞鶴若狭自動車道の無料化で、来客数は増えているが土産等の購入額は増えない。 ・ 飲食による売上はやや増加。
		嶺南	割烹	・ 市内中心部には人は集まっている様子だが、買物・飲食目的が多く、売上や来客の増加には至っていない。
		坂井	居酒屋	・ 例年夏に向けて上向きになるが、今年は低調。
		丹南	クリーニング店	・ クリーニングの点数が年々減ってきている。
		福井	クリーニング店	・ 対前年比で売上高、来客数が減少している。
		企業 動向	坂井	繊維
	福井		繊維	・ 少し良くなりかけたがストップしてきている。 ・ 受注状況も変化してきている。
	奥越		繊維	・ 受注については堅調に推移しているが、円高やユーロ安が不安材料として付きまとっている。
	丹南		眼鏡	・ 政治不安や国内株価の低迷など、国内の市場、景気については厳しい状況が続いている。
	坂井		一般機械	・ 受注量、受注額がも少ないし、受注額も低減している。動きは鈍い状態が続いている。
	奥越		電気機械	・ 受注量は変わらず。
	丹南		電気機械	・ 受注量は変わらず。
	嶺南		電気機械	・ 国内市場は厳しい状況が続いているため、海外でカバーしている状況だが、先行きは少し厳しくなっている様にも感じる。
	嶺南		化学・プラスチック	・ 政治の不安定さの影響により、売上が低迷している。
	福井		化学・プラスチック	・ 住宅市場の回復は見られず、相変わらず低迷している。
	丹南		伝統工芸	・ 受注量は変わらず。
	丹南		伝統工芸	・ 取引先の様子に変化がない。
	嶺南		商社	・ 末端の販売価格がなかなか上がらない中、輸入原料の単価上昇があり、中間にいる卸業は厳しくなりつつある感じがする。
	嶺南		医薬品	・ 健康食品、一般薬の販売は依然として低調で、回復傾向が見えてこない。 ・ 特に、一般薬の価格競争が益々激しくなっており、医薬品受託加工業は魅力が薄れてきている。
	福井		IT関連	・ 受注量は変わらず。
	嶺南		建設業	・ 前月と状況は大きく変わらない。 ・ 公共・民間とも活気がない状況は継続しており、依然厳しい状況は続いている。
	嶺南	運輸	・ 関東は多少回復傾向にあるが、関西地区は低迷している。	

変わらない	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の管内有効求人倍率0.45で、昨年の最悪期を脱しているが、県全体から見ると依然厳しい状況が続いている。 ・製造業は、若干回復傾向が見られるものの、消費動向は、依然冷え込んでいる。
		福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用形態などに変化がない。
		福井	学校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・福井市の歓楽街も閑散状態であり、今後も変化がないように感じられる。
		福井	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所が6月に実施した小規模企業経営動向調査によると、2期連続で景気の回復傾向を示したが、DI値は依然としてマイナスを大きく示している。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺企業から、やや良くなっているとの声も聞かれるが、3ヶ月前と比べて変わらないとの声も聞かれる。 ・製造業では、多少求人数が増加している。
		嶺南	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺企業の様子に変化が見られない。
やや悪くなっている	家計動向	嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数の動き、販売量の動き、お客様の様子および問屋（呉服業）の声からやや落ち込み気味である。
		丹南	小売店	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数および客単価が減少。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数は微増しているものの、客単価があがらず、売上は前年割れ。 ・先月から続く宝飾の悪化は回復せず。未だに売上は前年の約半分。 ・嗜好性の高い美術、時計は比較的好調だが、ファッション性の高いジュエリー苦戦と傾向は変わらず。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数が減少傾向にある。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・来店客の減少、単価の減少が止まらない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数微減、客単価は減少、売上減少が続く。
		坂井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・客単価が下落している。
		嶺南	大型小売店	<ul style="list-style-type: none"> ・TV、冷蔵庫などの大型商品で高額付加価値商品の販売が落ちているが、低価格帯は延びている。 ・来客数、客単価はやや減少、販売数量はやや増加。
		坂井	土産品等販売店	<ul style="list-style-type: none"> ・選挙が影響したのかもしれないが、団体・個人ともに旅行客の動きが悪かった。
		福井	居酒屋	<ul style="list-style-type: none"> ・客様の様子から判断して。
	福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・月初と土曜日の客室稼働率が低下している。 	
	企業動向	坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、夏場は上向きになるが、今年は受注量が少ない。
		福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> ・個人消費のガソリン、経油、重油がいずれも低調。
		丹南	食料品製造	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先からも良いと言う話は聞かれず。 ・実感としては、地方はまだまだ景気は上向かない。
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> ・競争が益々厳しくなっている。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計動向	嶺南	コンビニエンスストア	・舞鶴若狭自動車道無料化により交通量が増加したため、来客数が増加している。
	企業動向	丹南	眼鏡	・日本製が中国国内の市場でも売れているため、注文が多くなってきた。
やや良くなる	家計動向	福井	小売店	・良くなってほしいが、選挙後の政治の動きに影響されると考えている。
		坂井	小売店	・観光シーズンに入り、県外客の増加が見込める。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・坂井市プレミアム商品券の効果あり。 ・全店的に数値が回復傾向にあり、今後も水着や浴衣、エアコンといったシーズン商品を中心に購買意欲が少しずつ回復すると期待している。
		丹南	スーパー	・客1人当たりの販売量がやや上がっている状況が続くと見ている。
		嶺南	ドライブイン	・例年、夏休み期間中がもっとも売上が多い。
		嶺南	割烹	・舞鶴若狭自動車道無料化は3月に終了するため、それまでリピーター作りに力を入れる。
		嶺南	レストラン	・舞鶴若狭自動車道の無料化で、来客数のアップが見込まれる。
	企業動向	福井	繊維	・客先の動きが活発化してきている。
		丹南	眼鏡	・メガネ市場はまだ動きがないが、若干小売店では、安価な商品ではなく差別化された日本製商品を欲しがるとの傾向が出てきた感がある。
		嶺南	電気機械	・海外頼みの状況であり、為替・株価・原材料値上がり等は懸念材料である。
		丹南	鉄鋼	・先行受注が増加している。
	雇用	嶺南	労働相談員	・新規の有効求人倍率を産業別に見ると、敦賀では製造業が、小浜では農業・林業・漁業・鉱業・情報通信業が減少しているが、全体では増加している。
		奥越	学校就職担当者	・製造業が少しずつ上向きになっている。 ・奥越では、新しい事業所がスタートすることによる明るい兆しもあり、今後に期待したい。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・ボーナスの支給額をみると昨年と比べ増額という企業もあることから、多少良くなるのではと期待している。
		福井	就職情報誌	・取引先も忙しい様子であり、今後の継続取引が期待できる。
	変わらない	家計動向	福井	商店街
丹南			商店街	・国政も今回の選挙で先行不透明。 ・消費が良くなるとは思えない。
奥越			商店街	・繊維等の織物が不振である。
嶺南			商店街	・舞鶴若狭自動車道無料化が良い効果を生むことを期待している。
福井			小売店	・消費者がお金を使わない。 ・飲食店の売上が下がっている。
丹南			小売店	・同業者間でも良くなる材料が見当たらないと感じている。
奥越			小売店	・地上デジタル放送移行まで1年をきり、少し動きがでることを期待している。
奥越			小売店	・現状は2、3ヶ月では変わらず。 ・現状を変えない限り下がっていくばかりである。
丹南			小売店	・景気がよくなっている様子はなく、この低迷が続くと考えている。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・気に入った物を見極めて買う傾向にあるため、単品買いの傾向は変わらない。 ・着まわしのできる物や、機能性など商品価値を求める傾向に変わってきている。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・前年より少し売上が悪く、大幅な伸びも落ち込みもない。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・しばらく先行きが見えない状況で、買い控え傾向は続くと思われる。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・大きな変化はないと考えている。
丹南			百貨店、ショッピングセンター	・選挙の結果と夏の天候によっても左右されると思うが、消費税に対する不安や政治に対する先行不透明感がもう少し解消されないと難しいのではないかと。
奥越			百貨店、ショッピングセンター	・景気が下げ止まり、製造業が堅調に推移したとしても、地方には2～3年遅れてくる。

変わらない	家計 動向	丹南	スーパー	・景気対策も一時的なものであり、消費税増税の話題もあり、消費の意欲が低下するなど、先行きに明るい展望は見えてこない。	
		福井	スーパー	・良くなる兆しは見当たらないが、来客数は微増傾向が見られる。	
		嶺南	スーパー	・景気の上昇が感じられない。	
		嶺南	大型小売店	・良くなるとは思えない。 ・ボーナス月でもあるが、必要以外の商品は買わない傾向にある。	
		坂井	土産品等販売店	・観光業は政治・経済の状況に左右されやすいが、先行きの状況は読めず、現状とさほど変わらないのではと判断している。	
		嶺南	観光物産店	・レジャーや旅行等に消費をまわす余裕がまだ全体的に見い出せない雰囲気がある。	
		坂井	居酒屋	・全体的に明るさが見えず、期待できない。	
		福井	クリーニング店	・消費税増税の話題や野菜価格の高騰、低賃金の状況から、良くなる理由が見えない。	
		嶺南	旅館	・政治的混迷が続くと、なかなか景気の浮揚感が出てこない。	
		坂井	観光・レジャー施設	・良くなるには時間がかかるように思う。	
		坂井	旅行代理店	・プレミアム商品券の期間のあと2ヶ月の間に、景気が格段と良くなる要素は見当たらない。	
		企業 動向	坂井	繊維	・円高が厳しい。
			奥越	繊維	・受注量はある程度確保可能と思われるが、デフレや円高・ユーロ安の関係による価格調整が心配である。 ・内需に多少変化があるものの、まだパワーがないのが懸念材料。
			丹南	眼鏡	・10月の10FT展示会の見本作りで忙しい。 ・10月以降の注文が厳しいとメーカーは嘆いている。
			坂井	一般機械	・部品製造業は徐々に回復しているようだが、設備機器は回復していない。
			丹南	電気機械	・受注動向に変化がない。
			福井	化学・プラスチック	・急激な回復は見込めず、下期の動向が読めない。
			嶺南	化学・プラスチック	・政府の経済政策に疑問。
			福井	化学・プラスチック	・住宅市場の回復は、1年から3年先になると思われている。
			丹南	伝統工芸	・消費者の動きに変化がない。
			丹南	伝統工芸	・例年秋口に向かって受注量は上向きの傾向を示す。
			嶺南	商社	・どちらかというと厳しくなると思う。 ・ただ、今年の夏は天気恵まれそうなので、観光客の入り込みに期待している。
			福井	商社	・登録自動車の減少、新車の燃費向上、軽自動車化、個人の消費節約等により、ガソリン販売量は今後毎年減少を予想。
			奥越	食料品製造	・今の状態が続くと思われる。
			嶺南	医薬品	・景気回復が消費回復につながるまでには相当程度時間がかかる見込みである。
			福井	IT関連	・受注量に変化がない。
			福井	金融機関	・世界から見た日本、通貨勢力、アジア経済の状況等を踏まえれば、プラス要因は少なく変わらない、むしろ悪くなると考えるのが妥当。
			福井	金融機関	・一部の業種では売上高の増加が見られるものの、現状と変化はないものと考えている。
			福井	不動産	・不動産市況は特別大きな需要が起きて拡大するとは考えにくく、今春からの水準が維持されていくと考えられる。
			福井	運輸	・5月後半以降は当初見込んだほどの回復がなく、横ばいが続くと考えられる。
			嶺南	運輸	・高速道無料化に伴い、利用客の流れが変わる。 ・北海道産農産物について、生育状況が良く、7月～10月の輸送に期待したい。
		雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・企業進出により、地域にとっては明るい兆しが見え始めてきたが、操業開始が来年度以降となるため、現時点では好影響は見られない。
			丹南	自治体労働政策担当課	・ねじれ国会となったため、今後どのような政策が打ち出されるか、不透明。 ・ここ2～3ヶ月は今と変わらないと思う。
	福井		学校就職担当者	・良くなるようには感じられない。 ・地方では、景気回復に対して、タイムラグがあると思う。	

変わらない	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> 一部の大手企業を中心に仕事量が戻ってきたようだが、小規模企業へはまだ波及しておらず、時間がかかるのではないかと懸念。 求職者数、求人数共に落ち込みを見せており、人の面からも動きが小さく、景況の改善には至らない。 悪い状況が今後も続くともみている。
		福井	人材派遣会社	<ul style="list-style-type: none"> 派遣法の改正がいつになるかによって変わってくる。
		嶺南	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> 変化の兆しが見当たらない。
やや悪くなる	家計動向	嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> 夏場で売上単価が下がる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> セール時期にもかかわらず、売場への来店客が非常に少ない。 季節限定や、1年に一度の限定品でないと売れない。 一般品は単価が下がり続けている。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> 特に衣料関係業種が景気が悪く、店内衣料店舗および関連業者が、特に落ち込みが大きいと話される。 エコポイントの業種的不公平感が大きい。
		丹南	クリーニング店	<ul style="list-style-type: none"> 周辺に競合店が進出したため、今後ますます厳しくなる。
		福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> 7月末から8月にかけて団体予約がコンスタントに入っているが、9月以降の大きなイベントもなく、昨年実績をクリアするのは難しい状況である。
	企業動向	坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> 例年、初秋から初冬にかけて婦人子供服製造は減少傾向にある。
		福井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> 当社は海外比率が高いため、現在のような円高が続くと、今後受注が伸びない可能性が高い。
		奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーの在庫調整が行なわれる時期であり、中国などの市場次第では、受注減が予想される。
		丹南	食料品製造	<ul style="list-style-type: none"> 中国は別にして、世界的にも株安、円高、ヨーロッパの景気悪化など、今の現状から良くなる要素が見当たらない。
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> 受注予想が弱くなって来ており、当月分もキャンセルが入りはじめた。
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> 競争が激化している。 消費税に対する心理的負担がある。
悪くなる	家計動向	坂井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> 雇用状況が改善する見込みが無い。 所得が増えない中で、消費税増税の気配がある。
		雇用	福井	労働相談員

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)